



1차시 명사 활용하기

1. 기본문장 만들기

□ 현재 긍정 (~입니다, ~이에요)

명사 → 명사です

かんこくじん 韓国 + です → かんこくじん 韓国人です

がくせい 学生 + です → がくせい 学生です

わたし かんこくじん 私 は 韓国人です。

たなか にほんじん 田中さんは 日本人です。

トイレは こちらです。

□ 의문문(~입니까) 만들기

명사 → 명사ですか

かいしゃいん 会社員 + ですか → かいしゃいん 会社員ですか

どこ + ですか → どこですか

にほんじん 日本人 + ですか → にほんじん 日本人ですか

□ 현재 부정 (~이/가 아닙니다)

명사 → 명사ではありません(=じゃないです)

にほんじん 日本人 + ではありません → にほんじん 日本人ではありません



がくせい 学生 + ではありません → がくせい 学生ではありません

あに がくせい 兄は 学生では ありません。

じしょ それは 辞書では ありません。

はんにん かれ 犯人は 彼では ないです。

□ 과거 긍정 (~이었습니다, ~이었어요)

명사 → 명사でした

だいがくせい 大学生 + でした → だいがくせい 大学生でした

きのう 昨日 + でした → きのう 昨日でした

せんしゅう やす 先週は 休みでした。

はは いしゃ 母は 医者でした。

あめ おとといは 雨でした。

□ 과거 부정 (~이/가 아니었습니다)

명사 → 명사ではありませんでした(=じゃなかったです)

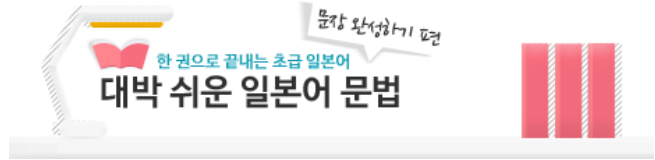
きょう 今日 + ではありませんでした → きょう 今日ではありませんでした

せんせい 先生 + ではありませんでした → せんせい 先生ではありませんでした

たんじょうび きょう 誕生日は 昨日では ありませんでした。

こい それは 恋じゃ ありませんでした。

こしょう テレビは 故障じゃ なかったです。



2. 명사 수식하기 : ~의

명사 + の + 명사

わたし かばん → わたし の かばん
私 + かばん → 私 の かばん

ちち きょうだい → ちち の きょうだい
父 + 兄弟 → 父 の 兄弟

はい 2杯 → はい 2杯 の ビール
2杯 + ビール → 2杯 の ビール

□ 「の」의 또 다른 의미

にほんごほん 日本語の本 かわさいふ 皮の財布 とうきょうだいがく 東京の大学 きょうしつそと 教室の外 ともだちなか 友達の田中

3. 문장 연결하기: ~이고

명사です + 명사です → 명사で, 명사です

これは ラーメンです。+ あれは ちゃんぽんです。

→ これは ラーメンで、あれは ちゃんぽんです。

ちちかいしゃいん 父は 会社員です。+ ちちさっか 父は 作家です。 → ちちかいしゃいん さっか 父は 会社員で、作家です。

おとうと ちゅうがくせい 弟は 中学生です。+ いもうと しょうがくせい 妹は 小学生です。 → おとうと ちゅうがくせい いもうと しょうがくせい 弟は 中学生で、妹は 小学生です。